

日時	<p>2026年9月24日（木）～ 9月26日（土）【3日間】</p> <p>※本ミッションは<b>コートジボワール・アビジャン集合</b>となります。</p>
募集人数	<p>定員<b>15名</b>（最少催行人数：5名）</p> <p>※参加ご希望者が定員数を上回る場合、訪問先および現地協力機関等と相談のうえ、選考させていただくことがございます。また、1社から複数名での参加申し込みをいただく場合、1名でのご参加に制限させていただく場合がございます。</p>
募集対象	SIFCA GroupおよびSIFCOM Groupとのビジネスに関心を有し、両グループ（各社）の課題・関心に対するビジネスの提案が可能な日系企業
主催	日本貿易振興機構（JETRO）
参加費用	<p>実費：</p> <p>◆参加者様のご負担となる費用：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コートジボワールまでの往復航空券代</li> <li>・飲食代（公式行事としての交流会やレセプション等を除く）</li> <li>・海外旅行保険料・ホテル宿泊料・予防接種代・ビザ代 等</li> </ul> <p>◆JETROが手配・負担する費用：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JETROが指定する集合場所から訪問先へ移動するための専用バスの費用</li> <li>・公式日程内の一部レセプション開催経費・通訳費用 等</li> </ul> <p>※<b>フライト、海外旅行保険、ビザは各自でご手配ください。ホテルはジェトロが参加者全員分を一括で手配します。</b></p> <p>※<b>コートジボワールへの入国にあたっては、イエローカード（黄熱予防接種証明書）の提示が義務付けられています。お持ちでない方は、ご自身でご手配ください。</b></p>
言語	<p>フランス語、英語</p> <p>※<b>フランス語のみ英仏通訳をご用意する予定です。</b>（日英通訳のご用意はありません）</p> <p>なお、事務局からの案内は基本的に日本語のため、日英両言語でコミュニケーションが取れることが望ましいです。</p>
お申込み	<p>以下のウェブサイトからお申込みください。</p> <p>※オンラインでのお申込みとなります。はじめてお申込みの方は「お客様情報登録」（無料）が必要です。</p> <p><a href="https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0093974J">https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0093974J</a></p> <p><b>申込締切：2026年7月24日（金） 17:00 ※日本時間</b></p>
応募要件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本に登録された企業、もしくはその海外拠点であること。</li> <li>2. SIFCA GroupおよびSIFCOM Groupとのビジネスに関心を有し、両グループ（各社）の課題・関心に対するビジネスの提案ができること。</li> <li>3. プログラムの全日程に参加できること。</li> <li>4. ミッション終了後にジェトロが実施する事業成果把握のためのアンケートおよびヒアリング等への協力が可能であること。</li> </ol>

## スケジュール（案）

日付	行程（案）
9月23日（水）	各自到着
9月24日（木）	午前 ミッション開会式 午後 各社事業拠点への訪問（加工工場、販売拠点等）
9月25日（金）	午前 各社事業拠点への訪問（プランテーション、加工工場等） 午後 各社事業拠点への訪問、ネットワーキングディナー
9月26日（土）	午前 SIFCA GroupおよびSIFCOM Group各社との商談 午後 ミッション終了、各自アビジャン出発

※上記スケジュールは予定につき、今後訪問先等が変更となる可能性があります。  
※訪問先企業の意向により、競合となる場合など、一部行程への参加をお断りする可能性があります。

## 訪問・交流予定の企業

## ◆SIFCA Group

〈会社・事業概要〉

1964年に設立されたSIFCAグループは、西アフリカで最大級のアグロインダストリー企業の一つです。主な事業分野は、油糧作物（パーム油）、天然ゴム、砂糖（サトウキビ）、再生可能エネルギー（バイオマス）の4つ。同グループは、農園と製造工場を一体化させた統合型拠点（産業用プランテーションと製造拠点）および加工工場を、コートジボワール、ガーナ、ナイジェリア、リベリア、フランスに展開しています。現在13の子会社（うち3社は証券取引所に上場）を持ち、21の製造拠点、10万ヘクタール以上の産業用プランテーションを有し、年間数十万トン規模の生産量を誇ります。従業員数は34,000人、年間売上高は13億5,000万米ドルに達します。

〈事業課題および日本企業への関心〉

## 1. 食品加工における高付加価値の創出

同社の農食品産業のバリューチェーン、中でも「食品加工」のフェーズにおいて、より高い付加価値を創出することのできるソリューション及びノウハウ

## 2. 技術/設備インフラの近代化・イノベーションの導入

SIFCAグループが取り組む生産、加工、流通の全般における、新たな技術や設備インフラ、及び新たに導入できるイノベーション/ソリューション

## 3. 環境に配慮し、社会的公正を重視する持続可能なビジネスの推進

スマート農業、廃棄物の管理および再資源化、水資源管理、再生可能エネルギー、エネルギー最適化、カーボンクレジット、バイオ燃料、農業・産業の生産性向上、環境保全などに関連するソリューション

J-Twendeウェブページもご参照ください。[SIFCA：西アフリカにおける持続可能な農食品産業バリューチェーンの構築（アビジャン）](#)

[J-Twende \(Japan-Africa Collaboration Hub\) - ジェトロのサービス - ジェトロ](#)



## 訪問・交流予定の企業

### ◆COMAFRIQUE TECHNOLOGIES

〈会社・事業概要〉

1994年に設立されたComafrique Technologiesは、電気通信、コンピュータネットワーク、地理情報システム（GIS）、位置情報、およびデジタルトランスフォーメーション（DX）を専門とする企業です。2007年からはGISソリューション企業である米ESRI社のパートナーとして、官民の双方に対し、地図作成、インフラおよび車両管理、地理空間分析、意思決定支援ソリューションの導入支援を行っています。30年以上の実績を持ち、現在はコートジボワール市場における主要企業の一社として認知されています。

### ◆COMAFRIQUE SANTE

〈会社・事業概要〉

Comafrique Santéは、SIFCOMグループと、ヘルスケア分野を専門とするグローバル企業LHS（Leading Healthcare Solutions）との合併会社です。同社は、医療機器、消耗品、および一括請負型の院内ソリューションの提供を通じて、コートジボワールおよび西アフリカの公立・私立医療機関を支援することを使命としています。その専門領域は、医用画像、放射線科、人工透析、手術室、病院管理システムなど多岐にわたります。国際的な専門知識と現地の環境に対する知見を組み合わせることで、同社は医療インフラの近代化と医療アクセスの向上に向け、ヘルスケア分野の主要なパートナーとなることを目指しています。

### ◆ATC COMAFRIQUE

〈会社・事業概要〉

1966年に設立され、2004年に「ATC Comafrique」に社名を変更。日産、アウディ、フォルクスワーゲンのほか、近年はKGMの乗用車、SHACMANのトラック、HIGERのバスを導入し、国内の主要自動車ディーラーの上位5社に入っています。農業セクターではニューホランド製品を25年以上扱うほか、2021年からヤンマー製品の販売を開始。2025年には同国をハブに西・中部アフリカ15カ国を対象とするヤンマーの戦略的販売パートナーシップを締結しました。現在、国内の農業機械販売において50%以上の市場シェアを誇ります。

## コートジボワール渡航に際してのご案内

### ◆安全情報について

本ミッションを安全に遂行するため、以下の外務省「海外安全ホームページ」や「安全の手引き」にしっかりと目を通し、万全の準備を整えたうえで、ご参加ください。

「海外安全ホームページ」

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo\\_101.html#ad-image-0](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo_101.html#ad-image-0)

「安全の手引き」

<https://www.ci.emb-japan.go.jp/files/100939000.pdf>

## 注意事項・免責事項

1. 本ミッションは、**現地集合・現地解散型**ですが、ミッション中の移動方法については、ジェトロが手配する車両にて移動します。
2. 参加希望者が定員を上回った場合は、視察先および協力機関と協議のうえ、選考を行わせていただく場合があります。また、視察先企業との競合関係等の理由により、ご参加をお断りする場合や、特定の視察先への訪問をご遠慮いただく場合がございます。
3. **訪問先・視察先等及び各日のスケジュールは現時点での予定であり、変更の可能性がございます。**タイムスケジュール詳細は、確定次第、ミッション参加者に送付します。
4. コートジボワールでは、日本と比較して治療費・入院費等が高額となるケースがあります。また、状況によっては先進国などへの移送が必要な場合もあり得ます。不測の事態に備え、100%カバーされ、キャッシュレスで受診することのできる海外旅行傷害保険への加入をお勧めいたします。（国外への緊急移送は1千万円以上を要します。十分な補償（治療費用保険金）かをご確認ください。）
5. コートジボワールでは、マラリア等の蚊を媒介とした病気への感染リスクがあります。虫よけスプレー等をお持ちいただき、各自で防蚊対策を取っていただくことを強く推奨します。
6. 本ミッションの視察先や訪問先において、参加者個人で行動されることは原則として認められません。主催者側による引率の指示に従って行動をお願いいたします。
7. お客様からお預かりした個人情報（住所、氏名、生年月日、性別、国籍、職業、電話番号、メールアドレス）はミッション催行時に訪問施設に提供する可能性があります。予めご了承ください。なお、お客様の個人情報につきましては、ジェトロ個人情報保護方針に基づき、適正に管理運用させていただきます。ジェトロ個人情報保護方針: <https://www.jetro.go.jp/privacy/>
8. ジェトロが成果報告として写真撮影を行う旨、外部への情報発信のため一部を使用する可能性がございます。顔出しNGの方がいる場合は事前に個別に下記問い合わせ先までご連絡ください。
9. ジェトロからのご参加確認及び催行決定の通知を受け取ったのちに、航空券等の手配を開始されることをお勧めいたします。
10. ミッション終了後、ジェトロが成果把握等を目的として実施するアンケートにご協力ください。事業成果把握等を目的として、ジェトロが実施するアンケートやフォローアップ面談等にご協力いただくとともに、支援期間中および支援終了後に関わらず、ビジネスに進展があった場合、弊機構へのご報告をお願いさせていただきます。

## ※免責事項※

1. 本ミッションが中止もしくは延期となった場合、申込者の責によらない事由により参加できなくなった場合においても、一切の経費・損害（予約されたホテル、航空券代等のキャンセル料を含みますが、これに限られません。）をジェトロが補填することはいたしかねますので、予めご了承ください。
2. 本ミッション参加中に体調不良となった場合、ジェトロは最大限のサポートはさせていただきますが、現地での感染・発症リスク、現地での治療・隔離措置等に伴う滞在期間延長またはその他の不測の事態に伴い発生する費用・損失等に関しては、一切補償できません。
3. ジェトロでは、ミッション期間中に発生した参加者に係る携行品盗難・携行品損害等につき、一切負担できかねます。
4. ミッション期間中に発生する如何なる事故にも責任を負いかねます。各自で海外旅行保険に加入されることをお勧めします。また、持病がある場合には英文のカルテをご持参いただくほか、常用薬がある場合は携行いただくようお願いいたします。